

白川ウラジロガシ遺伝資源希少個体群保護林

希少-78

| | |
|------------------|---|
| 管轄森林管理局・署 | 関東森林管理局 伊豆森林管理署 |
| 所在地 | 静岡県 賀茂郡 西伊豆町 |
| 面積 | 5.08ha |
| 設定年 | 1991(H3)年 |
| 保護林の概要 (設定目的) | 分布限界に近い暖温帯上部に成立しているカシ林であり、アカガシ、ウラジロガシ、スダジイ、タブノキを主体として、ルリミノキ、カクレミノ等、多様な樹種構成をもつ天然林として、植生分布及び学術上、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、分布限界に近いシイ・カシ類が生育する群落の希少な個体群を保護するため設定する。 |



モニタリング調査概要

| | |
|------|--|
| 実施年度 | 2010年、2015年、2020年 |
| 調査項目 | 樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等 |
| 調査手法 | 森林詳細調査として、シラカシ-ウラジロガシ群落、ウラジロガシ群落の生育地において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用。 |
| 結果概要 | 森林詳細調査について、調査プロット内にはニホンジカによるものと思われる食痕が散見され、林床植生についてもニホンジカの忌避植物とされる植物の被度が高くなっていた。上層のシイ・カシ類の大径木は健全に生育しているが、次世代を担う中低木は少なく、植生調査での低木及び草本層も僅かであった。 |

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。